

第24回 図書館とともにすすめる まち・教育・情報の未来



# 図書館総合展2022

— ONLINE — **plus** (おんらいん ぷらす)

出展説明会

「サテライト会場のメリットを皆さまへ」編

図書館総合展運営委員会

お問合せ先：LF@j-c-c.co.jp

# ■本日のすすめかた

- だいたい1時間を予定。
- 見逃し視聴の方用YouTube公開のため録画させていただきます。
- ご質問は、zoomのチャットか（できるだけ時間内に回答）
- 共有ドキュメントか（詳しく回答） <https://bit.ly/3lITLXs>  
時間中にお答えしきれないもの、またより詳しい回答を、説明会后、共有ドキュメント上におきます。
- お問い合わせへ（こっそりっぽい問い）  
<https://www.libraryfair.jp/contact>
- 小展へのご要望も同様です（◆wish◆）
- 挙手発言も受け付けます（ミュートを外してお声かけを）

# ■本日の説明会

- 本日のすすめかた
- (初めての方には) 小展ご紹介 (おなじみの方にはおさらい)
- 今年の開催形式とカ点
- 運営委よりご提供するもの/しないもの、出展者にご用意いただくもの
- **サテライト会場とは**
- **サテライト会場でご提供するもの/しないもの**
- **サテライト会場の展開例とアイデア**
- 開催までのスケジュール
- 質疑応答

## ■小展ご紹介（これまでの振り返り）

- 小展は（2019年まで）毎秋、パシフィコ横浜（ホールD+アネックス）を会場に、3日間の会期、のべ3万人の来場、300～400の出展、90の講演で開催してきました。館種を越え、立場を越え、テーマを越えて集まる図書館イベントは他には多くなく、この種のコンベンションでは日本最大です。
- 2020年からは時世の影響を受け、コンテンツ（展示・イベント・ワークショップなど）を全面オンラインにして開催しています。会期は1カ月間（後述：出展者さまのPRご利用は1年間可です）。限定コンテンツもみられる登録ユーザーは、2022年5月末時点で14,254となっています。
- オンライン化の経緯と収穫については、**CA1996、「社会教育」2021年11月号**にご報告させていただいております。

# ■現在の形式の価値と評価1

## ・オンライン化で獲得しているもの：

- ★学校図書館、ワンパーソン・ライブラリー、非正規さん、遠方の皆さまのご参加が増えました。
- ★「図書館にまだ少ししか関わっていない（しかし近々近しくなろう）」という方々」のご参加が増えました。
- ★図書館界のIT促進に微力ながら貢献できたかと思っています。

## ・オンライン化で失っているもの：

- ★同じ立場の同志との偶然の出会い。
- ★違う館種の方々と同席・相席・出会い。
- ★後輩、新人への人脈とノウハウの引継ぎ。
- ★参加者さんの集中力をつくりきれず、また参加者さんの時間をやみくもに奪ったおそれもあります。
- ★そして、、、何か足りない。

# ■現在の形式の価値と評価2

- **オンライン化でも継がれている価値：**
  - ★「発表・営業すればコネクションがついてくる」という感覚。
  - ★「他館種、近隣業界から情報収集しておくことは極めて有益」という感覚。
  - ★〈業者-図書館〉の間が近しく親しい祝祭期間としての小展。
- **2022年開催で奪還また獲得をねらっている価値：**
  - ★復活する“リアル”（対人、対物）への肩慣らし。
  - ★withコロナ、postコロナの営業・広報スタイルを試行錯誤。
  - ★後輩、新人への人脈とノウハウの引継ぎ。

# ■今年開催形式と力点

1. 期間内ひいては年間通じた作戦でPRできる **オンライン開催**
2. 司書のひとり一人、全国各所が会場になる **サテライト会場開催**
3. ひさしぶりと新たな出会いで次を拓く **カンファレンス会場開催**

の3本立てです。

## 【力点】

「雪解けの水は美味しい」「久しぶりに会うあの人はいい人」

「**今年**の**出会い**は**値千金**」という感覚、時の利をおおいに味方にしてください、しましょう。

# ■運営委よりご提供するもの／ しないもの、出展者にご用意いただくもの

- ご提供するものは、**場とインデックス**、**広告・広報・告知**、**場の盛りあげ**、**機会**です。
- サーバー上に**出展団体ページ**と**イベント案内ページ**ほかをご提供します。  
その外つまりリンクで自社サイトなどに拡げるのはもちろん自由です。
- **イベント（フォーラム）は各自で制作していただき（YouTube、Teams、Zoomなど）、小展サイト内でリンクを示すしくみです。**
- ご提供するページは、各出展者が**随時編集**できるかたちです（wordpress 程度の作業）
- **開催案内冊子**（タブロイド判、9月下旬発行）、**メルマガ**（週刊、36,400件）、**SNS**でご出展とイベント情報を拡散します。
- **運営委員会主催企画**も使い倒してください。



(といつつ)

# ■ほんとうにご提供するものは

- 出展者さまが内部外部の各方面へする **ご説明**の肩代わり  
(と責任転嫁)
- **失敗**していい機会
- **きっかけ**

# ■昨年からのupdate

1. 公式webサイトのPR利用が、年間お使いいただける体制になりました。
2. 「サテライト会場」の実施内容が、より“自由”になりました。
3. 「見学会ONLINE」は発展的解消します（サテライト会場企画に吸収）。
4. 会期中2回程度、1dayの集合会場（カンファレンス）を設けます。
5. ブースツアーONLINEを拡大運用します。
6. アカウント登録とメルマガ登録が一体化しました。
7. マイアカウント管理を変更しました。
8. 出版社がオンラインの本展にも入ってきます。
9. 対外拡大政策をすすめています。

★詳細は5/25「引き続きご出展の皆さまへアップデートした点などを」回の記録で

# ■サテライト会場とは

- 出展者さまのオフィス、ショールーム、工場など、また図書館を、見学会に・相談会に・イベントにと、来場者を招いて公開するものです。
- 原趣旨は、こうですが…  
<https://www.libraryfair.jp/news/2022-05-11>
- (昨年運用の結論として) 今年は、
  - **リアル訪問客を誘うゲート、広報媒体として**
  - **他の出展者、企画とつながるコネクターとして**
  - **イベントや企画の実験場、新人若手の修業道場として**
  - **図書館の世界を自館利用者にひらく窓として**…ご自由にご利用ください。

# ■ 「サテライト会場」が、 提供するもの、しないもの

1. 位置づけ：  
昨年当初、位置づけの定まっていなかったサテライト会場ですが、今年「登録すれば基本的に何をしてもいい」枠になります。
2. 提供するものしないもの：  
昨年のような防疫セットの支給はありませんが、登録すると、  
**「サテライト会場ポスター&スタンプラリーキット+記念グッズ支給」**  
**「運営スタッフ派遣」**「外部企画のあっせん」などがあります。
3. (こっそりっぽくです→) 会期内イベント案内ページは一般/非営利出展同様、無制限に発行します。→が、複数回開催される場合は、小展のサステナビリティ上、ポスターセッション等にもご出展いただくとありがたいです。

# ■サテライト会場の運用

- サテライト会場は、全会期にわたって開催しなくともよく、断続的に開催してもよいです（会場主と行政判断）。
- サテライト会場運営にあたっては、事務局でマニュアルを用意し、場合により事務局員を派遣します（無料）

# ■ サテライト会場の展開例と アイデア

1. 見学受入れ
2. ショールーム公開
3. 来館者といっしょにパブリックビュー
4. 会場内でリアルイベント
5. 常設展示
6. 他企画とのコラボ
7. 見学会ONLINEは、今年は本企画枠に吸収します
8. 運営委主催企画：フォトラリー

# ■ サテライト会場を他の企画に貸してあげて開催

- 巻き込み人口は多い方が好いうえ、
- 思わぬ相乗的な効果が期待できます。
- <https://www.libraryfair.jp/forum/2021/214>
- <https://www.libraryfair.jp/satellite/2021/1>

# ■開催までのスケジュール

- 5月23日：サイトリニューアル（年間イベント告知体制へ）
- 7月中旬：2022年ページに切り替わります。ここまでにお申込みいただければ最初からtop表示です（2020年以前のコンテンツはアーカイブ公開に移行します）
- **～8月31日：出展申込×切（開催案内冊子へ掲載するなら）**
- ～9月10日頃：開催案内冊子校了（イベント開催日・タイトル・「募集！」など掲載したい情報をこの日まで）
- **9月下旬：開催案内冊子全国送付（フォーラム受付開始）**
- 11月1日～30日：会期（特集日を設定）



# ■まずは

- お申込みを！
- 出展料：  
一般 = ¥220,000 (税込)  
非営利 = ¥110,000 (税込)  
ポスター = ¥11,000 (税込)
- **お早めに！ 申込時より1年間、メルマガ・webページ・SNSをお使いいただけるからです。**
- **サテライト会場（後述）にもご登録いただけますと効果倍増です。**

# ■開催案内冊子

- 今年もタブロイド判4c8p構成（予定）です。
- 8月20日～9月13日頃まで編集、9月末全国発送です。
- 発行部数 30万部
- **紙面広告、折込広告についておってご案内します。**
- **図書館周縁、図書館外へのPR、問いかけを重点課題においています。**
- 今年はイベントページ配布数に制限がないので「9月9日決定分」までしか掲載できません。…配布後はwebサイトを参照していただくかたち。

# ■ 質疑応答など

- 個別の相談会も承っております。
- 質疑記録をこちらに残します（順次改訂）  
<https://bit.ly/3IITLXs>
- この説明会の動画はこちらから  
<https://www.youtube.com/channel/UCvKAycXbwtCFLrsdsZe89nA>
- 

みなさまのご出展をお待ちしております。